

# 令和7年度 学校評価(職員 最終)

4 よくあてはまる 3 ややあてはまる 2 ややあてはまらない 1 全くあてはまらない

番号	項目	4	3	2	1	平均	R6 最終	比較
1	本校は、「良識ある社会人、社会貢献できる人材」の育成を目指し、教育活動を行っている。	7	7	1	0	3.0	3.2	↘
2	教育目標の具現化に向けた教育課程の編成や組織機構となっている。	7	6	2	0	2.9	3.3	↘
3	人権同和教育の視点に立った各種教育活動が実践されている。	10	5	0	0	3.3	3.6	↘
4	教師の専門性や力量を高めるための研究授業が行われている。	1	8	5	1	2.2	2.6	↘
5	各教科内で適切に年間計画・目標を設定し、連携して基礎基本の確実な定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力の育成に効果的な授業を工夫している。	6	8	1	0	2.9	3.3	↘
6	学習評価を指導改善に活かす取組がなされている。	7	7	1	0	3.0	3.2	↘
7	積極的に生徒参加型授業を取り入れ、生徒が自分の考えを自分の言葉で表現し、伝える活動を工夫している。	7	6	2	0	2.9	3.5	↘
8	ホームルーム活動は計画的に実施されている。	9	5	1	0	3.1	3.4	↘
9	保護者からの相談等への対応や情報提供が適切に行われている。	10	5	0	0	3.3	3.6	↘
10	基本的な生活態度、挨拶、服装、マナー、携帯電話の使用などの生徒指導について、全職員で取り組んでいる。	5	7	2	1	2.6	3.1	↘
11	いじめのない雰囲気や生徒が先生に気軽に相談できる環境づくりを心がけている。	9	5	1	0	3.1	3.6	↘
12	生徒の抱える様々な問題に迅速に対応し、各学年部は共通認識をもって、個々の学級の問題に学年・全職員で取り組んでいる。	9	4	2	0	3.1	3.4	↘
13	自宅学習状況を把握し、自宅学習の習慣をつけるための指導が工夫されている。	2	9	4	0	2.5	2.9	↘
14	生徒の学力向上や進路についての検討は適切になされている。	8	7	0	0	3.1	3.2	↘
15	キャリア教育の視点に立った進路学習を計画的に進め、「探究」等を活用し主体的に進路選択できる力を養うとともに、学習意欲の向上を図っている。	13	2	0	0	3.4	3.6	↘
16	講演会や進路ガイダンス等は生徒の生き方や在り方を考える目的を果たしている。	10	5	0	0	3.3	3.6	↘
17	部活動が活発に行われ、生徒が日常の活動に満足できるように取り組んでいる。	1	12	1	1	2.5	2.5	→
18	生徒の健康・体力づくりへ配慮した取組が行われている。	8	7	0	0	3.1	3.3	↘
19	執務環境の整理整頓及び文書管理がしっかりできている。	7	7	1	0	3.0	3.3	↘
20	生徒が安心・安全に学校生活を送れる環境の整備に取り組んでいる。	8	7	0	0	3.1	3.7	↘



## R7 学校評価(最終)職員アンケートの分析

R6最終評価と比較し、20項目中19項目で数値が低下した。また、昨年度3.5前後だった評価が2.9～3.3付近まで下がった項目もある。昨年度に比べ自己評価が厳しくなっていることがうかがえる。

- ・ 項目15「キャリア教育の視点にたった進路指導」、項目16「講演会やガイダンスの充実」
  - ・ 校内外の進路ガイダンスへの参加や「串木野学」を通じた主体的な進路探究への取り組みが高く評価されていることがわかる。
  - ・ 年間を通じて外部講師を招いての講演会が充実しており、生徒の生き方を考える機会の提供が行われている。
- ・ 項目3「人権教育」、項目9「保護者対応」、項目11「教育相談」
  - ・ 「人権同和教育の視点にたった教育活動」「いじめのない雰囲気づくり」「保護者対応」などの、生徒の心理的安心・安全に関わる項目は安定して評価が高い傾向にある。

### ○ 課題が見られる項目

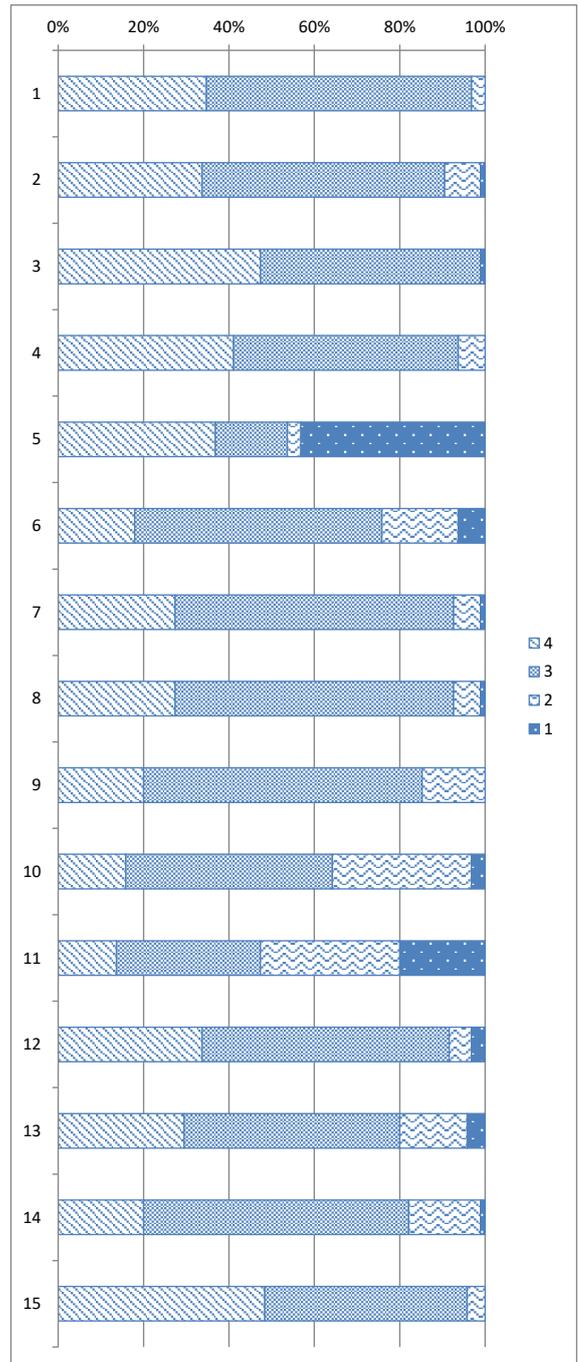
- ・ 項目4「教員の専門性向上のための取組」が全項目の中で最低値である。校内で様々な研修はあったものの、研究授業などの機会が不足していた、また校外研修への参加が少なかった。
- ・ 項目10「基本的な生活態度」の項目は平均2.6と昨年度と比べ大きく下がった。服装や挨拶、マナー、携帯電話の指導について、教職員での統一した生徒指導の取り組みができるようにしていきたい。
- ・ 項目7「生徒参加型の授業による表現力の育成」は、昨年度の3.5と比較すると0.6ポイントと大きく評価が下がっている。教員の授業改善が求められる。項目13「自宅学習の習慣づけ」の項目は、本年度の中間評価でも課題としてあげられたが、改善が見られなかった。引き続き取り組むべき課題である。
- ・ 項目20「環境整備」は昨年度と比較し0.6ポイントの下がった。施設面や防犯面において、どのような心理的安全性の変化があったのか確認が求められる。

最終評価では20項目中19項目で数値が下がるという結果となった。高評価を得ているキャリア支援や人権意識の強みは維持しつつ、多くの職員が課題だと感じている「研修時間の確保」や「生徒指導や学習指導の再徹底」に向けて改善していく必要がある。

# 令和7年度 学校評価(生徒 最終)

4 よくあてはまる 3 ややあてはまる 2 ややあてはまらない 1 全くあてはまらない

番号	項目	4	3	2	1	平均	R6 最終	比較
1	私の学校生活は充実している。	33	59	3	0	3.3	3.3	→
2	私は、基本的な生活習慣を守り、身だしなみや挨拶がしっかりできている。	32	54	8	1	3.2	3.2	→
3	私は、校則や交通ルール、エチケット・マナーを守っている。	45	49	0	1	3.5	3.4	↗
4	私は、学校行事に積極的に参加している。	39	50	6	0	3.3	3.4	↘
5	私は、部・同好会に所属し、活動している。	35	16	3	41	2.5	2.6	↘
6	本校には、気軽に先生に相談できる雰囲気があり、悩みや不安を受け止めてもらえる。	17	55	17	6	2.9	2.8	↗
7	本校の学習内容及びレベルは自分に合っていて、授業は分かりやすい。	26	62	6	1	3.2	3.0	↗
8	本校の先生は、生徒の能力や平常の努力や意欲を適切に評価している。	26	62	6	1	3.2	3.1	↗
9	本校の授業は、生徒が自分の考えを自分の言葉で表現し、伝える活動を多く取り入れている。	19	62	14	0	3.1	3.0	↗
10	私は、予習・復習をしっかり行い、課題等にも確実に取り組んでいる。	15	46	31	3	2.8	2.7	↗
11	私は、ボランティア活動に積極的に取り組んでいる。	13	32	31	19	2.4	2.3	↗
12	本校の講演会や進路ガイダンス等は、自分の生き方や在り方を考える参考になっている。	32	55	5	3	3.2	2.9	↗
13	私は、学校から保護者への文書を確実に渡している。	28	48	15	4	3.1	3.1	→
14	本校は、学習環境が整うように、施設整備面での整備に努めている。	19	59	16	1	3.0	2.9	↗
15	私は、串木野高校に入学してよかったと感じている。	46	45	4	0	3.4	3.3	↗



## R7 学校評価(最終)生徒アンケートの分析

本年度最終の評価結果は、R6最終評価と比較して数値が維持された項目が3項目、上昇した項目が10項目、下降した項目が2項目となった。全体として「串木野高校に入学してよかった」という項目(問15)は3.4と高い水準を維持しており、1年間を通じた生徒の学校生活への満足度は安定しているといえる。部活動やボランティア、学習習慣に関する数値は全体と比較して低いため、次年度に向けた課題として整理する必要がある。

### ○ 平均が高い項目

#### ・ 項目12「進路意識の確実な向上」

年間を通じて実施した2回の進路ガイダンスにより、生徒が自身の将来を具体的に描く機会が増えたことが、評価の向上に直接寄与したと考えられる。

#### ・ 項目7, 8, 9「学びの質の転換と維持」

教職員の自己評価とはギャップがある結果となっているが、従来の教え込む授業から、生徒が協働的に学ぶ授業(アクティブ・ラーニング等)への移行を推進したことで、生徒が「自分の言葉で表現する活動」や「分かりやすさ」を肯定的に捉えている。

### ○ 課題が見られる項目

#### ・ 項目5「部・同好会活動の活性化」

昨年度から0.1ポイント下降している。3年生の部活動引退という時期的な要因に加え、1・2年生の部活動加入率自体が低い水準に留まっていることが数値に反映された結果と言える。

#### ・ 項目10「学習習慣と授業態度の二極化」

数値は微増しているが、依然として3.0を下回る課題項目である。要因として、日常的な授業において、生徒の学習に対する意欲の欠如が見られ、それが周囲の学習環境や全体の平均値に影響を及ぼしていることが推察される。

#### ・ 項目11「ボランティア活動の停滞」

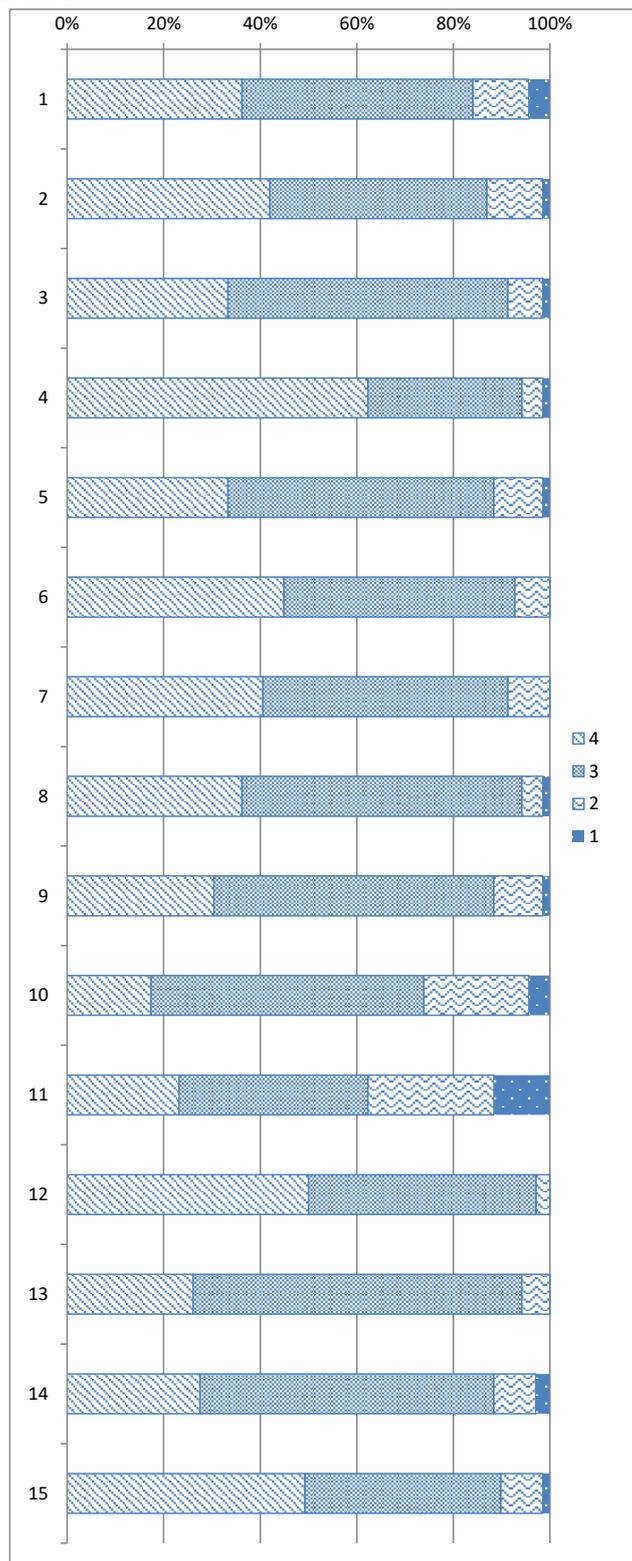
年間を通じて最も低い評価となった。学校行事への積極性(項目4)と比較し、自発的な学外活動への結びつきが弱いことが依然として課題である。

協働的な学びへの授業改善や、複数回の進路ガイダンス実施は、生徒の満足度を支える大きな要因となった。しかし、授業態度や学習意欲の差が大きく、部活動への参加意欲の低下など、生徒の「主体性」や「規律ある学習態度」に関しては、従来の指導観では補いきれない課題が残っている。次年度は、協働的な学びを深めつつ、いかに学習に向かう集団としての規律を確立し、部活動やボランティア等の課外活動への動機付けを図っていきたい。

## 令和7年度 学校評価(保護者 最終)

4 よくあてはまる 3 ややあてはまる 2 ややあてはまらない 1 全くあてはまらない

番号	項目	4	3	2	1	R7 平均	R6 最終	比較
1	生徒は学級の雰囲気になじみ、楽しく過ごしている。	25	33	8	3	3.2	3.3	↘
2	生徒は、基本的な生活習慣を守り、身だしなみや挨拶がしっかりできている。	29	31	8	1	3.3	3.2	↗
3	学校は生徒指導において、人間形成に向けて適切に取り組んでいる。	23	40	5	1	3.2	3.1	↗
4	生徒は、本校の学校行事に積極的に参加している。	43	22	3	1	3.6	3.5	↗
5	学校は、部活動の指導に積極的に、生徒の活動がしやすいように環境を整えている。	23	38	7	1	3.2	3.2	→
6	学校は学級担任を中心に、教育相談等を行い、生徒の悩みや相談に親身になって応じている。	31	33	5	0	3.4	3.3	↗
7	学校は、三者面談・PTA等で保護者の悩みや相談に適切に対応している。	28	35	6	0	3.3	3.2	↗
8	学校はそれぞれの能力に応じて、成績を伸ばす工夫を行い、適切な学習指導を行っている。	25	40	3	1	3.3	3.2	↗
9	本校の授業を通して、自分の考えを自分の言葉で表現する力が、生徒に育成されている。	21	40	7	1	3.2	3.0	↗
10	生徒は、予習復習をしっかりと、課題等にも確実に取り組んでいる。	12	39	15	3	2.9	2.8	↗
11	生徒はボランティア活動に積極的である。	16	27	18	8	2.7	2.6	↗
12	学校は、進路ガイダンス・講演会等進路を考える機会を計画的に設けている。	35	33	2	0	3.5	3.3	↗
13	学校は進路決定のために、家庭訪問資料・学年会資料等で、情報提供や相談等を適切に行っている。	18	47	4	0	3.2	3.1	↗
14	学校は、学習環境が整うように、施設設備面での整備に努めている。	19	42	6	2	3.1	3.1	→
15	生徒を串木野高校に入学させてよかったと感じる。	34	28	6	1	3.4	3.4	→



## R7 学校評価(最終)保護者アンケートの分析

本年度は平均が上昇した項目が11項目、下降した項目が1項目という結果となった。全体的に多くの項目で評価が向上しており、保護者からの信頼が厚くなっているように感じる。

### ○ 昨年度から改善が見られた項目

#### ・ 学校行事への積極性、進路ガイダンスへの参加

・項目4「本校の学校行事に積極的に参加している」は3.6と評価が非常に高い。生徒が学校行事を楽しんでいる様子が保護者にも伝わっていることがうかがえる。

・項目12「進路ガイダンス・講演会等進路を考える機会を計画的に設けている」は、昨年度より0.2ポイント高い3.5ポイントである。計画的な進路指導が保護者にしっかり評価されている。

#### ・ 担任の教育相談、悩み対応

・項目6「学校は学級担任を中心にして、教育相談等を行い、生徒の悩みや相談に親身になって応じている」、項目7「三者面談・PTA等で保護者の悩みや相談に適切に対応している」はどちらも「1」がゼロ回答であり、評価も3.3~3.4と高い。

### ○ 引き続き課題が見られる項目

・項目1「生徒は学級の雰囲気になじみ楽しく過ごしている」は、前年度より微減している。学校行事などで楽しく過ごせている一方で、集団としての馴染み方に不安を抱いている保護者もいるようだ。

### 保護者からの意見

・3年間 親子共々お世話になりました これからも串木野高校の発展を願っています。  
・いつもありがとうございます 毎日楽しく充実している様子です。引き続き宜しくお願いします。  
・串木野高校に入学させて、本当に良かったと思っています!!生活習慣が乱れて遅刻が多くて、そしていろいろやってくれて、先生方には本当に迷惑をかけてばかりで申し訳ないと思っていますが、学校にちゃんと行ってくれる息子を見て、楽しいんだらうなーって、思います。高校生活も、残りわずかとなり親の方が寂しい気持ちですが、きかんたれの息子を最後までよろしく願います 意見や要望はありません。本当に感謝しています。  
・我が子は天然パーマで、髪をしっかり抑えて清潔感を出すため黒の幅4センチ程度のヘアバンドをして登校させたのですが、即先生に注意されました。(あくまで髪を抑えるツールとしてでおしゃれのためではありません) SNSではスカート丈、髪型など違反している子もいっしょにSNSに載せている時点でいいのだとみとめているのかなと思っています。自分の子が校則を守っているのはいいことですが、守ってもSNSでその様子を見ると、がっかりしてしまいます。  
・子供が伸び伸び、成長したと思います  
・不登校でも、自宅でオンライン授業を受けられるなどの環境の整備をすすめてほしい。鹿児島県は対応が遅く、教育の機会が不平等だと感じる。  
・体育館にエアコン設置を!!  
・もう少し生徒と向きあって話をして生徒の気持ちを理解して欲しい。  
・トイレをきれいに使うよう呼び掛けをお願いします。  
・私の子どもに関しては串木野高校を選んで本当に良かったと思っています。とても相性がいいようです。1つの教科担任の先生にちょっと疑問があります。苦手科目がもう少し向上できればと思っています。特進クラスの課外授業は普段とは違う先生が来ていただけたら、刺激がないかな?と思っています。  
・授業の進みかたが遅いようなことを聞きました。受験に大丈夫なのかなと思うところでした。  
・子どもが串木野高校に入学できてよかったといつも言ってます。今後とも宜しくお願い致します。  
人間関係が難しいようです。友達関係が固定されてきて、変化がなくなってきた。子供達同士のコミュニケーションをとる機会や交流の機会がもっと増えるといいなと思います。  
・とても良く生徒をみていただき、きめ細かくご指導いただきありがとうございます。安心して通うことができているし、勉強にも前向きに取り組むことができている。  
・息子が大変お世話になっていて、感謝の気持ちでいっぱいです。  
・担任には恵まれたと思います。が、学校には馴染めませんでした。  
・1・2年生の制服の乱れが目立つ。注意される子、されない子がいるみたいだが、何を基準にしているのか?インスタの投稿でも、スカート丈が膝頭より上で短い、見苦しい。  
・修学旅行のしおりや持ち物のリストなどはもう少し早めにもらえると助かります